

算数オンライン塾 12月20日の問題解説

(1) ①直線上を動けば 90° になりますが、通る線が 90° 回転しているので、合計 180° 回転するから、ウになります。

(答え) ウ

②1円玉の円周の距離を回転すれば1回転しますが、通る線が 360° 回転しているので、2回転することになります。最初と最後は含めないで、1回です。

(答え) 1回

(2) 1円玉の直径が2cmで、回転する円周の直径が6cmですから、 $6 \div 2 = 3$ 回転します。ただ、円周が 360° 回転しているので、 $3 + 1 = 4$ 回転になりますから、アになるのは最初と最後を除くと $4 - 1 = 3$ 回です。

(答え) 3回

(3) ①まわす円盤の直径が7.2cmですから3.6回転します。これが整数になるには、 $3.6 \times 5 = 18$ 回転の時ですから、5周です。

(答え) 5周

②5周すると、18回転しますが、さらに円盤を5回分まわるので、 $18 + 5 = 23$ 回転します。ですから、最初と最後を除くと $23 - 1 = 22$ 回です。

(答え) 22回